

1年サイクルスタディ 5月 日()朝 No.2

7分間で解いて、残りの3分で丸付けとやり直し！ 目標は⑧の(12)まで解く！

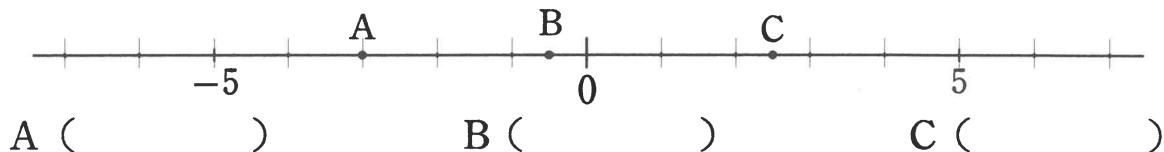
① 小学校の復習

- (1) 3と4の最小公倍数を書きなさい。
- (2) 分速60mで歩く人が、1800m進むには、何分かかりますか。

② 次の数を正の符号、負の符号を使って表しなさい。

- (1) 0より0.7大きい数
- (2) 0より $\frac{3}{5}$ 小さい数

③ 次の数直線で、点A, B, Cの表す数を答えなさい。



④ 次の数の絶対値を答えなさい。

- (1) +3
- (2) -2
- (3) $+\frac{2}{3}$
- (4) -0.4

⑤ 次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

- (1) +2, -3
- (2) 0, -3
- (3) -2, -3

⑥ 絶対値が5より小さい整数は何個あるか答えなさい。

⑦ 次の問いに答えなさい。

- (1) 定員より6人多いことを+6人で表すとき、8人少ないことはどのように表せますか。
- (2) 「-10cm高い」を記号一を使わずに表しなさい。

8 次の計算をしなさい。

(1) $(-20) - (+19)$ (2) $(+2) - (+5)$ (3) $(+15) + (+17)$

(4) $(+2) + (-19)$ (5) $(+18) - (-17)$ (6) $(+18) + (+19)$

(7) $(-20) - (+5)$ (8) $(+5) + (+15)$ (9) $(+1) + (+16)$

(10) $(+13) + (+3)$ (11) $(-12) - (-12)$ (12) $(-5) - (+1)$

(13) $(-3) - (-6)$ (14) $(-19) + (+18)$ (15) $(-6) + (-17)$

(16) $(+4) + (-12)$ (17) $(-3) - (+17)$ (18) $(+5) + (+8)$

(19) $(+2) - 0$ (20) $(-5) + (-4)$ (21) $(-12) + (+11)$

(22) $(+5) - (+5)$ (23) $(+20) + (+18)$ (24) $(+12) - (+20)$

(25) $(-16) - (-6)$ (26) $(+6) + (-15)$ (27) $(+3) - (+12)$

(28) $(+10) - (-2)$ (29) $(+2) - (-20)$ (30) $(+9) + (-2)$

(31) $(+13) + (+11)$ (32) $(-6) - (+15)$ (33) $(+4) - (-20)$

1年サイクルスタディ 5月 日()タ

7分間で解いて、残りの3分で丸付けとやり直し！ 目標は⑤の(12)まで解く！

- ① 海面の高さを基準の0mとし、高さが海面より高いことを+で表すことにすると、次のことはどのようなことを表していますか。

(1) +3015m (2) -8020m

- ② 絶対値が3である数をすべて答えなさい。

- ③ 次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

(1) +2, -3, 0 (2) -2, -4, -6

- ④ 次の数について、下の問い合わせに答えなさい。

+3 0 -3.5 6 $-\frac{8}{5}$ -0.2

(1) 負の数をすべて答えなさい。

(2) 自然数をすべて答えなさい。

(3) 絶対値が大きい数から順に並べなさい。

(4) 小さい数から順に並べなさい。

⑤ 次の計算をしなさい。

(1) $(+20) + (+12)$

(2) $(+18) + (+14)$

(3) $(+18) + (-17)$

(4) $(+4) + (-13)$

(5) $(-2) - (+19)$

(6) $(-11) + (+12)$

(7) $(+14) - (-14)$

(8) $(-1) - 0$

(9) $(-1) - (-4)$

(10) $(-2) - (-5)$

(11) $(-10) - (+10)$

(12) $(+15) + (-19)$

(13) $(+1) - (+10)$

(14) $(-6) + (-8)$

(15) $(+14) - (+3)$

(16) $(+17) - (-15)$

(17) $(+19) + (-11)$

(18) $(-9) - (+4)$

(19) $(+19) - (-8)$

(20) $(-3) + (+10)$

(21) $(+17) + (-3)$

(22) $(+14) - (-6)$

(23) $(+2) + (-6)$

(24) $(-19) - (+3)$

(25) $(-4) - (+16)$

(26) $(+17) - (+2)$

(27) $(+6) + (-10)$

(28) $(-9) + (-13)$

(29) $(+12) + (-20)$

(30) $(-14) - (-12)$

(31) $(+8) + (-13)$

(32) $(+2) + (-9)$

(33) $(-13) + (+13)$

1年サイクルスタディ 5月 日()朝 No.2

7分間で解いて、残りの3分で丸付けとやり直し！ 目標は⑧の(12)まで解く！

① 小学校の復習

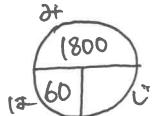
(1) 3と4の最小公倍数を書きなさい。 3の倍数 … 3, 6, 9, 12, 15

共通する倍数の中でも最も大きい数

4の倍数 … 4, 8, 12, 16

12

(2) 分速60mで歩く人が、1800m進むには、何分かかりますか。



$$1800 \div 60 = 30$$

$$\text{A. } 30 \text{ 分}$$

② 次の数を正の符号、負の符号を使って表しなさい。

(1) 0より0.7大きい数

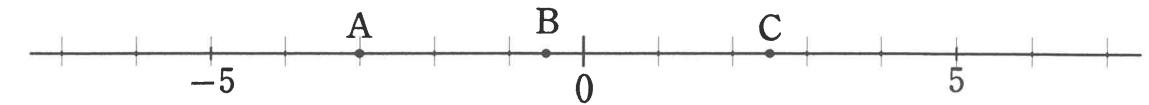
$$\begin{array}{r} +0.7 \\ \hline \end{array}$$

必ず「+」はいよ！

(2) 0より $\frac{3}{5}$ 小さい数

$$\begin{array}{r} -\frac{3}{5} \\ \hline \end{array}$$

③ 次の数直線で、点A, B, Cの表す数を答えなさい。



A (-3)

B (-0.5)

C (+2.5)

または 2.5

④ 次の数の絶対値を答えなさい。

(1) +3

$$\begin{array}{r} 3 \\ \hline \end{array}$$

(2) -2

$$\begin{array}{r} 2 \\ \hline \end{array}$$

(3) $+\frac{2}{3}$

$$\begin{array}{r} \frac{2}{3} \\ \hline \end{array}$$

(4) -0.4

$$\begin{array}{r} 0.4 \\ \hline \end{array}$$

⑤ 次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

(1) +2, -3

$$\begin{array}{r} +2 > -3 \\ \hline \end{array}$$

(2) 0, -3

$$\begin{array}{r} 0 > -3 \\ \hline \end{array}$$

(3) -2, -3

$$\begin{array}{r} -2 > -3 \\ \hline \end{array}$$

⑥ 絶対値が5より小さい整数は何個あるか答えなさい。

⇒ 絶対値が0, 1, 2, 3, 4の整数

⇒ -4, -3, -2, -1, 0, +1, +2, +3, +4

9個

⑦ 次の問いに答えなさい。

(1) 定員より6人多いことを+6人で表すとき、8人少ないことはどのように表せますか。

$$\begin{array}{r} -8 \text{ 人} \\ \hline \end{array}$$

(2) 「-10cm高い」を記号一を使わずに表しなさい。

$$\begin{array}{r} +10 \text{ cm } \text{高い} \\ \hline \end{array}$$

8 次の計算をしなさい。

△減法は加法になおす△
(途中式を書かないとダメだ!!)

答えの「-」は省略OK!

- | | | |
|---|---|---|
| (1) $(-20) - (+19)$
$= (-20) + (-19)$
$= -39$ | (2) $(+2) - (+5)$
$= (+2) + (-5)$
$= -3$ | (3) $(+15) + (+17)$
$= +32$ |
| (4) $(+2) + (-19)$
$= -17$ | (5) $(+18) - (-17)$
$= (+18) + (+17)$
$= +35$ | (6) $(+18) + (+19)$
$= +37$ |
| (7) $(-20) - (+5)$
$= (-20) + (-5)$
$= -25$ | (8) $(+5) + (+15)$
$= +20$ | (9) $(+1) + (+16)$
$= +17$ |
| (10) $(+13) + (+3)$
$= +16$ | (11) $(-12) - (-12)$
$= (-12) + (+12)$
$= 0$ | (12) $(-5) - (+1)$
$= (-5) + (-1)$
$= -6$ |
| (13) $(-3) - (-6)$
$= (-3) + (+6)$
$= +3$ | (14) $(-19) + (+18)$
$= -1$ | (15) $(-6) + (-17)$
$= -23$ |
| (16) $(+4) + (-12)$
$= -8$ | (17) $(-3) - (+17)$
$= (-3) + (-17)$
$= -20$ | (18) $(+5) + (+8)$
$= +13$ |
| (19) $(+2) - 0$
$= +2$ | (20) $(-5) + (-4)$
$= -9$ | (21) $(-12) + (+11)$
$= -1$ |
| (22) $(+5) - (+5)$
$= (+5) + (-5)$
$= 0$ | (23) $(+20) + (+18)$
$= +38$ | (24) $(+12) - (+20)$
$= (+12) + (-20)$
$= -8$ |
| (25) $(-16) - (-6)$
$= (-16) + (+6)$
$= -10$ | (26) $(+6) + (-15)$
$= -9$ | (27) $(+3) - (+12)$
$= (+3) + (-12)$
$= -9$ |
| (28) $(+10) - (-2)$
$= (+10) + (+2)$
$= +12$ | (29) $(+2) - (-20)$
$= (+2) + (+20)$
$= +22$ | (30) $(+9) + (-2)$
$= +7$ |
| (31) $(+13) + (+11)$
$= +24$ | (32) $(-6) - (+15)$
$= (-6) + (-15)$
$= -21$ | (33) $(+4) - (-20)$
$= (+4) + (+20)$
$= +24$ |

1年サイクルスタディ 5月 日()タ

7分間で解いて、残りの3分で丸付けとやり直し！ 目標は⑤の(12)まで解く！

- ① 海面の高さを基準の0mとし、高さが海面より高いことを+で表すことにすると、次のことはどのようなことを表していますか。

(1) +3015m

海面より 3015m 高いこと

(2) -8020m

海面より 8020m 低いこと

- ② 絶対値が3である数をすべて答えなさい。

+3, -3

「+」は省略OK

- ③ 次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

(1) +2, -3, 0

-3 < 0 < +2

(2) -2, -4, -6

-6 < -4 < -2

- ④ 次の数について、下の問い合わせに答えなさい。

+3	0	-3.5	6	$-\frac{8}{5}$	-0.2
----	---	------	---	----------------	------

↓+の数に並べると

$8 \div 5 = 1.6$ だから -1.6

- (1) 負の数をすべて答えなさい。

①

$-3.5, -\frac{8}{5}, -0.2$

- (2) 自然数をすべて答えなさい。

正の整数

(0は入らないことに注意)

+3, 6

△答えは元の形のまま書く!!

勝手に+を省略したり、

分数を小数になおした

形のまま書いたら

しないようしましょう!!

- (3) 絶対値が大きい数から順に並べなさい。

6, -3.5, +3, $-\frac{8}{5}$, -0.2, 0

- (4) 小さい数から順に並べなさい。

$-3.5, -\frac{8}{5}, -0.2, 0, +3, 6$

△減法は加法になおす①

答えの+は省略OK!

⑤ 次の計算をしなさい。(途中式を書かないと…ダメ!!)

(1) $(+20) + (+12)$

$= +32$

(2) $(+18) + (+14)$

$= +32$

(3) $(+18) + (-17)$

$= +1$

(4) $(+4) + (-13)$

$= -9$

(5) $(-2) - (+19)$

$= (-2) + (-19)$

(6) $(-11) + (+12)$

$= +1$

$= -21$

(7) $(+14) - (-14)$

$= (+14) + (+14)$

$= +28$

(8) $(-1) - 0$

$= -1$

(9) $(-1) - (-4)$

$= (-1) + (+4)$

$= +3$

(10) $(-2) - (-5)$

$= (-2) + (+5)$

$= +3$

(11) $(-10) - (+10)$

$= (-10) + (-10)$

$= -20$

(12) $(+15) + (-19)$

$= -4$

(13) $(+1) - (+10)$

$= (+1) + (-10)$

$= -9$

(14) $(-6) + (-8)$

$= -14$

(15) $(+14) - (+3)$

$= (+14) + (-3)$

$= +11$

(16) $(+17) - (-15)$

$= (+17) + (+15)$

$= +32$

(17) $(+19) + (-11)$

$= +8$

(18) $(-9) - (+4)$

$= (-9) + (-4)$

$= -13$

(19) $(+19) - (-8)$

$= (+19) + (+8)$

$= +27$

(20) $(-3) + (+10)$

$= +7$

(21) $(+17) + (-3)$

$= +14$

(22) $(+14) - (-6)$

$= (+14) + (+6)$

$= +20$

(23) $(+2) + (-6)$

$= -4$

(24) $(-19) - (+3)$

$= (-19) + (-3)$

$= -22$

(25) $(-4) - (+16)$

$= (-4) + (-16)$

$= -20$

(26) $(+17) - (+2)$

$= (+17) + (-2)$

$= +15$

(27) $(+6) + (-10)$

$= -4$

(28) $(-9) + (-13)$

$= -22$

(29) $(+12) + (-20)$

$= -8$

(30) $(-14) - (-12)$

$= (-14) + (+12)$

$= -2$

(31) $(+8) + (-13)$

$= -5$

(32) $(+2) + (-9)$

$= -7$

(33) $(-13) + (+13)$

$= 0$